



経験
プラス
刷新力



ひもの通信 2020年 早春号

充実!! 石川の「福祉」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

石川県議会議員

ひもの義昭よしあき

新幹線時代を迎えて今

ふるさと「石川・金沢」のさらなる発展に向けて

もっと果敢に!

日頃より皆さんからご厚情を賜り、本当にありがとうございます。

さて、昨年4月の県議会議員選挙において8回目の当選を果たすことができました。改めてご支援、ご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。皆さまの声が県政に反映されること、その実現のために努力し続けることが私の役割であります。これからも「経験プラス刷新力」という言葉を胸に刻みながら、元気なふるさとを実現するために石川の「福祉」「スポーツ・教育・国際交流」「安心・安全・医療」の3つの充実を目指して、全力で取り組んでまいります。初当選以来「皆さまに喜んでいただける仕事を力一杯すること!!」を肝に銘じながら頑張ってきてまいりましたが、今後とも変わらぬ叱咤激励をお願い申し上げますとともに、皆さまのご自愛をお祈りし、ごあいさつと致します。



小泉純一郎元総理と懇談いたしました。

石川県議会議員
ひもの義昭

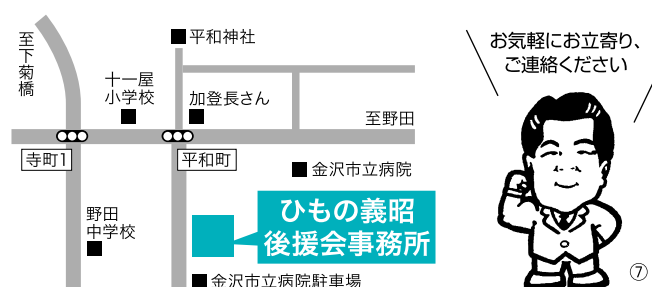
プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在64歳。
地元の市立十一屋小学校、野田中学校、そして県立金沢泉丘高等学校に学ぶ。

子どもの頃より、地域や団体のお世話や政治に関心が深かった父親の影響を受け、政治家を目指す。早稲田大学政経学部に進学、卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、地方議員の役割、責務等を学ぶ。「青年の政治参加」と「地域の発展」をスローガンに、昭和58年金沢市議会議員選挙に出馬、最年少記録27歳での初当選。平成3年石川県議会議員に初当選、以来、連続8期。家族は妻と次男そして父親の4人家族。(長男夫婦独立)
平成20年、第89代石川県議会議長に就任。これまでに、議会運営委員会委員長、石川県監査委員、自民党石川県連では副会長、幹事長、総務会長、政調会長、青年局長などを歴任。現在は議員協議会長、自民党金沢支部長。

現在のおもな役職

- 石川県都市計画審議会委員
- 石川県障害者スポーツ協会 会長
- 石川県体育協会理事
- 石川県釣団体協議会顧問
- 金沢日曜野球連盟顧問
- 石川県ラグビーフットボール協会会長
- 石川県音楽文化協会常任理事
- 金沢市水泳協会会長
- 自衛隊金沢駐屯地協力会副会長 (事務局長)
- 日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問



お気軽にお立寄り、ご連絡ください



ひもの義昭 後援会事務所

〒921-8105 金沢市平和町 3-3-24

☎ 076-241-7744

[FAX] 076-241-4764 ☑ info@himono-yoshiaki.jp

https://www.facebook.com/himono-yoshiaki

ホームページはコチラから▶ ひもの義昭 | 検索



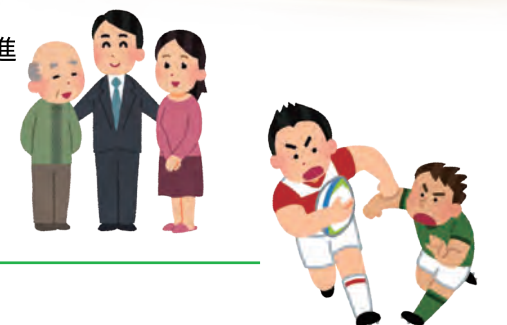
ひもの義昭の
詳しい情報満載!
ぜひご覧下さい。

ひもの義昭は主張します

誰よりも多く、本会議場で質問に立ってきました。

1. 福祉の充実

- ★金沢市内の新しい交通ネットワークの構築による高齢者、障害者にやさしい街づくりを推進
- ★学童保育、結婚支援など総合的な子育て支援、少子化対策の充実
- ★難病患者支援や障害者の雇用促進などやさしい社会体制づくりを推進
- ★子どもや障害者の医療費の助成制度の充実・拡大
- ★発達障害者(児)支援策の充実・拡大



2. スポーツ・教育・国際交流の充実

- ★スポーツの振興や競技力向上、武道館建設などの施設整備を推進
- ★障害者や高齢者が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりの推進
- ★建学の精神を尊重した私立幼稚園・学校・各種専修学校への支援策の充実
- ★動物愛護思想の普及
- ★栄養教諭、職員の活用による「地産地消」「食育」の充実
- ★生命尊重教育の実践
- ★アジアの国々との国際交流の充実・拡大



3. 安心・安全・医療の充実

- ★国民病であるガン予防対策の充実
- ★医師・看護職員・薬剤師の不足解消施策の充実
- ★タバコの煙から子どもや高齢者を守る施策の充実
- ★かかりつけ薬局、医薬分業の確立による県民の健康保持施策の充実
- ★SNSなどを活用した自殺防止対策の強化



妻の親戚の立川志の輔さんと



金沢南ライオンズクラブのみなさんとボランティア(玉川図書館での恒例の花植え)



水泳飛び込み競技オリンピック選手と。左:中川真依さんと。右:浅田雅子さん(聖火ランナーにも選ばれました)



北海道犬保存会の展覧会で懇談



石川県ラグビーフットボール協会役員でオリンピック組織委員会森会長を訪問



ラグビーW杯パブリックビューイング会場(もてなしドーム)でご挨拶



ラグビーW杯出場の松島幸太郎選手と

友の会の主な行事

- トロピカーナビアパーティ(毎年7月)
- ひもの義昭映画会(年2回、6月、11月)
- ボウリング大会(毎年11月)

その他にも、
いろんな行事と活動を
しています。



ひもの義昭トロピカーナビアパーティ



石川県ラグビーフットボール協会の皆さんと



ボウリング大会の始球式(結果はガター)



友の会会長の竹澤さんチームの皆さんと

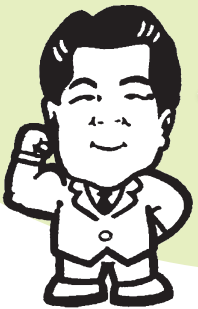


これまで県議会議員として 8期 29年間、本会議場では 90回以上質問に立ち、
知事をはじめ執行部に提案、実行を求めました。これからも変わらず皆様の生のお声を必ず伝えていきます。



是非、県議会にも
見学にお越しください。
私が直接で説明いたします。
お問い合わせはひもの事務所まで。

【TEL】 076-241-7744



頻発する自然災害を受け、石川県議会でも防災、
減災に積極的に取り組む必要がありますが、
残念ながら、ふだんから議論し対策を考える
専門の委員会はありませんでした。

お約束を果たせました!!

「災害・県土強靱化対策特別委員会」が
設置されました。

「第2次金沢交通戦略」が 目指す未来のすがた

- まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり
- 歩行者と公共交通優先のまちづくり

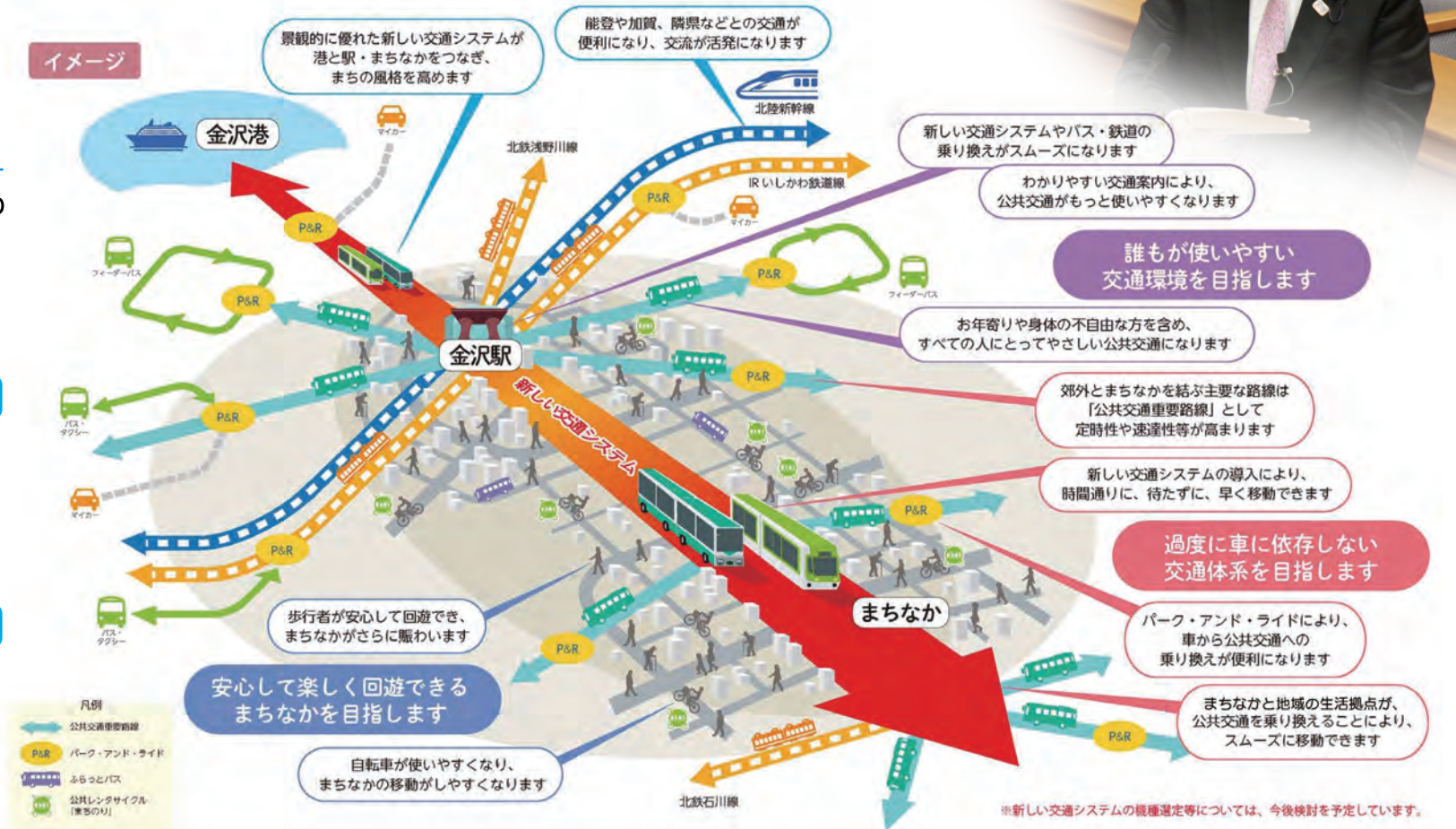
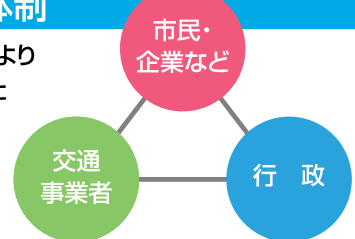
都市の競争力・魅力の
向上を目指します

5つの基本方針

- 1) 交通ネットワークの再構築
- 2) 交通機能の連携強化
- 3) 交通利用環境の向上
- 4) 歩行者と公共交通の優先
- 5) 広域・圏域交通による交流の推進

計画の推進体制

3者の連携・協働により
地域の特性に応じた
移動手段を確保



石川県議会 総務企画県民委員会

令和元年 10月15日

消防学校の強化を検討

石川県消防学校は1982年に建設されますに37年余り経過し、老朽化も進んでいる。県民の安心、安全の最前線でも頑張ってきた消防職団員を養成、研修する場でありながら、富山県、福井県、新潟県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、高松市、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、鹿児島県、沖縄県、など、全国の消防学校と比較して、設備、施設、訓練設備、訓練方法、訓練内容、訓練時間、訓練費用、訓練成果、など、様々な面で劣っている。これを改善するため、伊藤信一危機管理監は「自然災害が大規模化し、現場で求められる活動も高度化している。このような機能強化が必要か検討を進めること述べた。



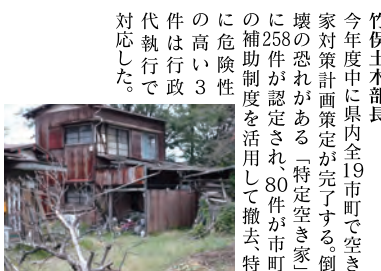
令和元年 9月定例会

一般質問 令和元年9月13日

県教育委員会において
障害者雇用に取り組み
事務職員や実習助手については
試験などでの配慮をしながら、
法定レベルまで採用を増やすべき。

田中教育長
6月時点で障害者雇用率は1.55%で、法定雇用率の2.4%を下回っている。今年度から教員採用試験に障害者の選考区分を新設したが、今後とも配慮していきたい。

吉田選挙管理委員
今回の参院選では通常の市役所などに加えて、高校や商業施設など9か所にも期日前投票所を設置した。今後とも投票率向上に向けて努力していきたい。



障害者の採用をさらに進めよ!

知事の政治姿勢を中心に質しました。全国で最も多選でありながら、なぜ全国知事会会長を目指さないのか。近年の低投票率についてや改選問題、日韓情勢、国からの出向人事、東京のアンテナショップのあり方、さらには月刊北國、アクトス8月号の特別インタビューで、森元首相が県政を「谷本株式会社」と指摘したことなどに関して、知事の本音に迫ろうとしましたが、答えはどれもこれも当たり障りのないものでしたが、とても残念に感じました。

県OBの再就職について
外郭団体に再就職することは
どんな利点があるのか。

谷本知事
行政を補完する外郭団体を通して地域社会に貢献するという人材活用の観点で有意義と考える。

空き家対策を
もっと進めるべきでは
ないか。

県及び県内市町の
空き家対策の状況は。

竹俣土木部長
今年度中に県内全19市町で空き家対策計画策定が完了する。倒壊の恐れがある「特定空き家」に258件が認定され、80件が市町の補助制度を活用して撤去、特に危険性の高い3件は行政代執行で対応した。

令和元年 第2回定例会

一般質問 令和元年6月12日

県職員の働き方改革を進めよ!

8期目の県議選後の初めての質問戦は、自民党県連総務会長としての代表質問となりましたが、私個人の考えばかりを述べるわけにはいかず、少々もどかしさも残りました。川崎での児童殺傷事件を受けて、登下校時の安全確保対策を強く要望、さらに知事の欧州でのトップセールスの成果、さらに4月に就航した小松・香港定期便についても聞きましたが、果たして次のダイヤ改正でも定期便として続くのか、心配する声も聞かれます。

谷本知事
県内の移住者数は累計で1027人となった。高齢者や女性の就職者数も累計で1200人を上回り、着実に成果が上がっている。今後も一層、期待に応えていきたい。

働き方改革を進めるのか、
教員の多忙化改善も
強く対応を望んでおきたい

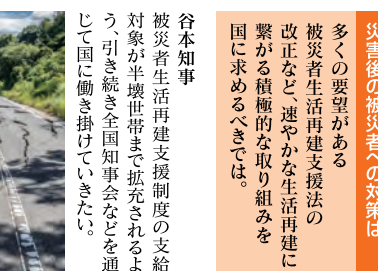
県職員の長時間労働の是正に向け、職員の意識改革など抜本的な対策が必要だ。

ILAC(アイラック)について
いしかわ就職・定住総合サポートセンターが開設されてから3年、これまでの成果をどのように総括するのか。

記者の一言
谷本知事は紐野氏から来年度の東京五輪を現地で見学するのとか問われ「可能なら会場で多くの人と感動を分かち合いたい」と答えた。

災害後の被災者への対策は
多くの要望がある
被災者生活再建支援法の改正など、速やかな生活再建に繋がる積極的な取り組みを国に求めるべきでは。

谷本知事
被災者生活再建支援制度の支給対象が半壊世帯まで拡充されるよう、引き続き全国知事会などを通じて国に働き掛けていきたい。



平成31年 第1回定例会

一般質問 平成31年2月26日

外国人に就学の機会が必要

4月に始まる外国人労働者受け入れ制度の下、拡大が予想される外国人の子供が学ぶ学校への期待が高まっている。

田中教育長
教育再生実行会議の提言は承知している。夜間中学校については市町村が要望がないが、相談があれば対応を考えたい。外国人の子供は今年度は小中学校7校で91人が学んでいる。

記者の一言
「安倍首相とドイツのメルケル首相は何が実現可能か見極める能力に優れ、政治的嗅覚に鋭い」と言われるが、谷本知事も似ている。紐野氏は谷本知事を国のトップになぞらえながらも「長期政権で権力者は専断になりがちで批判が耳に入らなくなる」とチクリ。

児童虐待問題は切実だ

児童相談所の役割は大きく、虐待対応を強化するために必要な「児童福祉士」は県内で足りていないのか。

片岡健康福祉部長
国の基準である14人を上回る18人を配置している。一人当たりの対応件数は26件と全国でも少ない。

公文書管理ができていないのでは

地方自治法で定められている事務引き継ぎ書は何故ないのか、知事では石川県が全国で唯一できていない。

東総務部長
何故作成できていなかったかは不明だが知事を始め幹部職員は今後定期的に作成・保存していきたい。県外務規定で定められる一般職員についても徹底するよう各部署に伝えた。

児童福祉士の充足度は!

今任期の最後の質問となりました。昨年の知事選挙の際に、自民党と交わした政策協定について質しました。その際に約束した「県民への説明責任を丁寧に果たすために、全国で石川県だけが行なっていない「定例記者会見」の開催をするよう今回求めましたが、相変わらずの答弁でした。知事はいったい政策協定をなんとして破っているのでしょうか。

災害応援協定締結をもっと進めよ

民間事業者などとの締結をもっと積極的に進めるべきだ。

山本危機管理監
医療救護、生活必需品の供給、応急復旧工事など様々な分野でこれまで143団体と結んだ。引き続き必要と思われる分野で締結に努めていきたい。